RYOYO

菱洋エレクトロ株式会社

証券コード：8068

61st BUSINESS REPORT Autumn

中間決算のご報告

2020.02.01～2020.07.31

株主の皆様へ

当社第61期ビジネスレポート・秋号を
お届けするにあたり、
謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長
中村　守孝

財務ハイライト

売上高

営業利益

当期の概況

当第2四半期連結累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）における国内経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染症拡大によって経済活動が停滞し、個人消費も大きく落ち込むなど、非常に厳しい状況で推移いたしました。

また、当社グループが属するエレクトロニクス業界につきましても、産業分野や車載分野をはじめ幅広い分野で景況感が大幅に悪化したことに加え、企業のIT関連投資についても計画の中止や見直しが生じるなど、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が鮮明となりました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は456億29百万円（前年同期比15.9％減）、営業利益は7億40百万円（前年同期比30.2％減）、経常利益は8億39百万円（前年同期比26.4％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億80百万円（前年同期比27.1％減）となりました。

中期的な取り組み

当社グループは「半導体/デバイス」と「ICT/ソリューション」を主要事業領域に、昨年度よりスタートした3ヶ年ビジネスプランでは「商社本業の再構築」「Only RYOYOへの挑戦」「経営インフラの充実」を掲げて社内改革を進めてまいりました。「Only RYOYOへの挑戦」では、当社独自のソリューションの開発に力を入れており、特許申請については20件を超え、2020年5月には技術力強化の一環として株式会社スタイルズを連結子会社化いたしました。スタイルズ社が当社グループに加わったことで、お客様やマーケットの課題を解決するソリューションビジネスを展開するための体制と機能の強化を図ることができると考えており、高付加価値型ビジネスモデルへのシフトを加速させるとともに、両社の持続的な成長に努めてまいります。

今年度に入り、世界的な新型コロナウイルスの感染症拡大によるライフスタイルの変化などがございましたが、お客様との接点や新しいマーケティング手法、ビジネススタイルの在り方などを時代に即して変革させていきます。

来期は3ヶ年ビジネスプランの最終年度を迎えますので、目標達成を目指すのはもちろんのこと、その先の中長期的な成長に向け徹底してお客様の困りごとを解決する商社を目指してまいります。

株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年9月

経常利益

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

品目別売上高の概況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は456億29百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

■ 半導体/デバイス
売上高は214億3百万円で、前年同期より61億53百万円（22.3%）減少しました。
これは、主にパソコン向け半導体が減少したためです。

■ ICT/ソリューション
売上高は242億26百万円で、前年同期より24億45百万円（9.2%）減少しました。
これは、主にプリンターなどの出力機器が減少したためです。

■ 半導体/デバイス

■ ICT/ソリューション

セグメント情報（所在地別）

■ 日本

パソコン向け半導体が減少したことにより、外部顧客への売上高は358億15百万円で、前年同期より89億78百万円（20.0%）減少し、セグメント利益は6億96百万円で、前年同期より2億34百万円（25.2%）減少しました。

■ アジア

デジタル家電向け半導体が増加し、外部顧客への売上高は98億14百万円で、前年同期より3億78百万円（4.0%）増加したものの、低採算案件比率の上昇によりセグメント利益は72百万円で、前年同期より23百万円（24.7%）減少しました。

国内・海外ネットワーク

特集

「株式会社スタイルズ」を連結子会社化

当社グループは「お客様の先にいるお客様（B to B to C)」までを見据えた徹底的な課題解決に貢献するために、独自の付加価値を創出する施策である「Only RYOYOへの挑戦」の推進、そしてソリューションビジネスを拡大する体制と機能の強化に注力しております。

我々がターゲットとする3市場（医療・FA・リテール）に向けたソリューション展開をスタイルズとともに推進してまいります。

スタイルズとの統合目的

スタイルズは「アプリケーション開発」「システム開発」「コンサルティング」「保守・設置」「監視・運用」など、様々な得意領域を持った会社です。これまでの我々のビジネスモデルでは内製で対応できていなかった事業領域をカバーすることで、お客様のお困りごとを解決する幅を広げ、同時に収益性の高いビジネスモデルを目指してまいります。

自社開発機能の強化

「Only RYOYOへの挑戦」では、研究開発投資による独自技術の開発を進めており、昨年度のビジネスレポートでも紹介しました通り、音声認識技術や情報共有のためのBOTなど特許申請が20件を超える成果を上げております。これに加えて、今回のスタイルズのように、ビジョンや志を共有したM&Aやアライアンスなどを通じて、様々なノウハウ・技術を取得し、自社開発機能を強化してまいります。

自社開発機能の強化

菱洋の既存機能 ＋ 菱洋の技術リソース強化 ＋ パートナーと開発力拡充

スタイルズからのご挨拶

株式会社スタイルズ
代表取締役社長　梶原稔尚

株式会社スタイルズは2020年5月1日をもちまして、菱洋エレクトロ株式会社の連結子会社となりました。

私たちは創業当初より、システム・インテグレーションと公共向けのBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）を中心にビジネスを展開し、現在ではクラウド関連事業やオープンソース事業など、ビジネスの幅や規模を拡大しております。ビジネスにおいては、私自身が技術者出身ということもあり常に業界の最新技術を取り入れ、お客様の信頼と製品の品質を第一に、そして働く技術者が幸せになれる会社であるようにと考えております。

菱洋エレクトログループの一員として、私たちの確かな経験と技術をもって、お客様の問題解決・ビジネスの発展のためのアイデアとソリューションを提供し、一層の社業の発展に努力いたす所存でございます。

会社概要
2020年3月末現在

設立	資本金	売上高	従業員数
2003年	3,000万円	1,796百万円	105名

トピックス

菱洋エレクトロのWith コロナ、After コロナ関連ビジネスの一部を紹介いたします

除菌

光触媒（除菌・脱臭テクノロジー）

- LEDを使用した技術で、光による分解で空間除菌される

事例：カルテック社　除菌・脱臭機　ターンド・ケイ

- 吸着フィルターを搭載せず、光触媒のみで除菌・脱臭が可能

KL-W01 壁掛けタイプ

イメージ図

非接触

音声認識技術

～「あると便利」から「なければ不安」な非接触ソリューションに～

※インターネット環境やスマートスピーカー、専用アプリが必要ありません

検温

サーマルタブレット検温システム

- 予め設定した以上の体温を検知した場合にアラート
- 発熱者を即時に検知
- AI顔検知（マスクをした状態でも認識）、入室管理等セキュリティ管理を高めることも可能

株主還元について

配当について

		1株当たり配当金			配当性向	DOE
		Q2末	期　末	年　間		
22年1月期	(予想)	60円	60円	120円	97.1%	5.5%
21年1月期 (当期)	(予想)	—	120円 (普通配当：60円) (記念配当：60円)	180円 (普通配当：120円) (記念配当：　60円)	396.4%	7.6%
	(実績)	60円 (普通配当：60円)	—	—	—	—
20年1月期	(実績)	40円	40円	80円	150.8%	3.2%

自己株式の公開買付けについて

資本効率の改善に向けて資本政策を抜本的に見直し、
自己株式の公開買付けを実施することを決議いたしました

買付予定数	7,357,800株（発行済株式の総数に対する割合：27.45%）
買付単価	2,990円
買付総額	220億円
買付期間	2020年9月1日～2020年10月14日（30営業日）
決済開始日	2020年11月6日

株式の状況 (2020年7月31日現在)

■ **発行可能株式総数** …… 119,628,800株
■ **発行済株式の総数** …… 26,800,000株
■ **株主数** …… 7,559名

■ 大株主 (上位10名)

株　主　名	株式数(千株)	持株比率(%)
1. 株式会社レスターホールディングス	7,016	28.43
2. 三菱電機株式会社	2,246	9.10
3. エス・エッチ・シー有限会社	2,118	8.58
4. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,341	5.43
5. 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	604	2.45
6. 株式会社シープ商会	523	2.12
7. 株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)	411	1.67
8. 日本生命保険相互会社	409	1.66
9. JP MORGAN CHASE BANK 385781	390	1.58
10. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (リテール信託口620090806)	276	1.12
合　　計 (1～10)	15,338	62.14

(注) 1. 上記大株主のうち、信託銀行2行の持株数は全て信託業務に係る株式であります。
2. 上記の他、当社保有の自己株式が2,118,573株あります。
3. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布状況

■ 所有株式数別株主数分布状況

会社の概要 (2020年7月31日現在)

会社データ

商号	菱洋エレクトロ株式会社 (RYOYO ELECTRO CORPORATION)
本店	東京都中央区築地一丁目12番22号
設立	1961年2月27日
資本金	136億7,200万円
従業員数	連結：698名、単体：533名 (グループ総人員：816名)

役　員

代表取締役社長	中村守孝	
代表取締役 専務執行役員	脇　清	
取締役 上席執行役員	田辺正昭	玉越義紹
	岡﨑　靖	安田誠樹
社外取締役	早川吉春	白石真澄
	髙田信哉	大庭雅志
常勤監査役	菅野博之	
社外監査役	木村良二	秋山和美
	大井素美	

株主メモ

■ 事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
■ 定時株主総会	4月
■ 株主確定基準日	期末配当　1月31日 (中間配当を実施する時は7月31日) その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
■ 上場証券取引所	東京証券取引所第1部
■ 証券コード	8068
■ 株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
■ 単元株式数	100株
■ 公告方法	電子公告により、当社ウェブサイトに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。 ＜公告掲載アドレス＞ https://www.ryoyo.co.jp/ir/public-notice

株式に関するお手続きについて

□ 住所変更、単元未満株式の買取・買増のご請求は、口座を開設されている証券会社にお問合せください。
なお、当社の単元未満株式の買取および買増請求に係る手数料は無料としております。
(証券会社等で別途手数料が発生する場合がございますので、詳細はお取引の証券会社等へご確認ください)

□ 未払配当金のお支払い、特別口座に記録された株式に関する諸手続き、その他株式事務に関する一般的なご質問は、下記へお問合せください。

お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 **0120-232-711**（通話料無料）（土・日・祝祭日除く9：00～17：00）

菱洋エレクトロ株式会社

〒104-8408
東京都中央区築地一丁目12番22号（コンワビル）
TEL: 03-3543-7711（代表）
FAX: 03-3545-3507

T.LEAGUE

菱洋エレクトロは
Tリーグを応援しています。

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 www.fsc.org FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK

Waterless Printing. Naturally. A05

この印刷物は、環境に配慮して「森林認証紙」、「植物油インキ」、「有害な廃液を出さない水なし印刷方式」を採用しています。